

プロメトリン水和剤 ゲザガード50	取扱メーカー： 日産 [*] 、ホクサン 原体メーカー： 日本化薬
成分： プロメトリン〔トリアジン系〕……………50.0% その他 PRTR 該当成分： 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(C = 10-14)(PRTR・1種)…2.4%	性状： 類白色水和性粉末 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 非ホルモン・吸収移行型の除草剤で、根部又は茎葉部から吸収され植物の光合成阻害作用及び炭水化物の生成を阻害し殺草効果を発揮する。
- 主として土壌処理剤として用いる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 所要量の薬剤に少量の水を加えてのり状にねった後、さらに水を加え10 a 当り約100 ℓ の散布液とし、均一に散布する。
- 桑以外の作物では、雑草の発生前あるいは発生始期に使用する。

〈桑〉

- 夏切後雑草発生盛期処理は10 a 当り300 g を標準とし展着剤を加用する。雑草の発生初期の処理は10 a 当り200 g を標準とする。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 10 a 当り使用量は洪積土壌を標準にしてある。沖積土壌や砂壤土では使用量を減らすか、使用しない。
- 砂の多い土、水はけの良い土では薬害のおそれがあるので使用しない。
- 雨の多い時期、場所では使用しない。また、天候を見はからい、降雨直前の散布はさける。
- 整地は丁寧に行い、覆土深は3 cm程度にする。
- 適用作物の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（広葉作物）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので、給桑葉にかからないようにする。
- 藻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用方法】

作物名	適用 雑草名	適用 土壌	使用時期	10 a 当り使用量		本剤の 使用回数	使用 方法	プロメトリン を含む農薬の 総使用回数
				薬量	希釈水量			
だ い ず	畑 地 一年生 雑 草	砂壤土 ～埴土	は種直後	100～ 200 g	50～ 100 ℓ	1 回	全面土 壌散布	1 回
ら っ か せ い								2 回以内
とうもろこし			定植活着直後	150～ 200 g			畦間土 壌散布	1 回
いんげんまめ								
あ ず き			は種直後	100～ 200 g		全面土 壌散布	2 回以内	
キ ャ ベ ツ (春 ～ 夏 播 移 植 栽 培)								
麦 類			雑草発生初期 及び夏切後雑 草盛期	200～ 300 g				
に ん じ ん								
桑				2 回以内				